

住み慣れた地域で暮らすために
「在宅ケア便利ナビ」を活用して
自分や家族のこれからを考えてみませんか。



在宅ケア便利ナビ

高松市では、在宅療養を支える病院やサービス、制度の説明、相談窓口について、パソコンやスマートフォンなどから、誰でも簡単に検索することが可能となるよう、「在宅ケア便利帳」をホームページ化し、「在宅ケア便利ナビ」を開発しています。

【URL】 <http://www.tak-zaitakubenri.jp/>
【QRコード】



在宅医療・介護に関する不安やお悩み、
お気軽にご相談ください！

専門のスタッフが、皆様のお力になります！

TEL：087-839-2344

FAX：087-839-2352

相談受付：月曜～金曜 9：00～16：00 ※祝日・年末年始除く

高松市番町一丁目8番15号 高松市役所2階 22番窓口
(長寿福祉課内)



高松市 在宅医療支援センター

高松市在宅医療支援センターは、在宅医療を希望する患者さん・ご家族を始め、地域の医療・介護関係者などからの相談に応じ、安心して在宅医療を受けられる地域づくりを目指します。



高松市在宅医療支援センターの役割

在宅医療に関する相談窓口

医療、介護の関係者等からの在宅医療に関する相談に対して、必要な情報提供や支援・調整を行います。



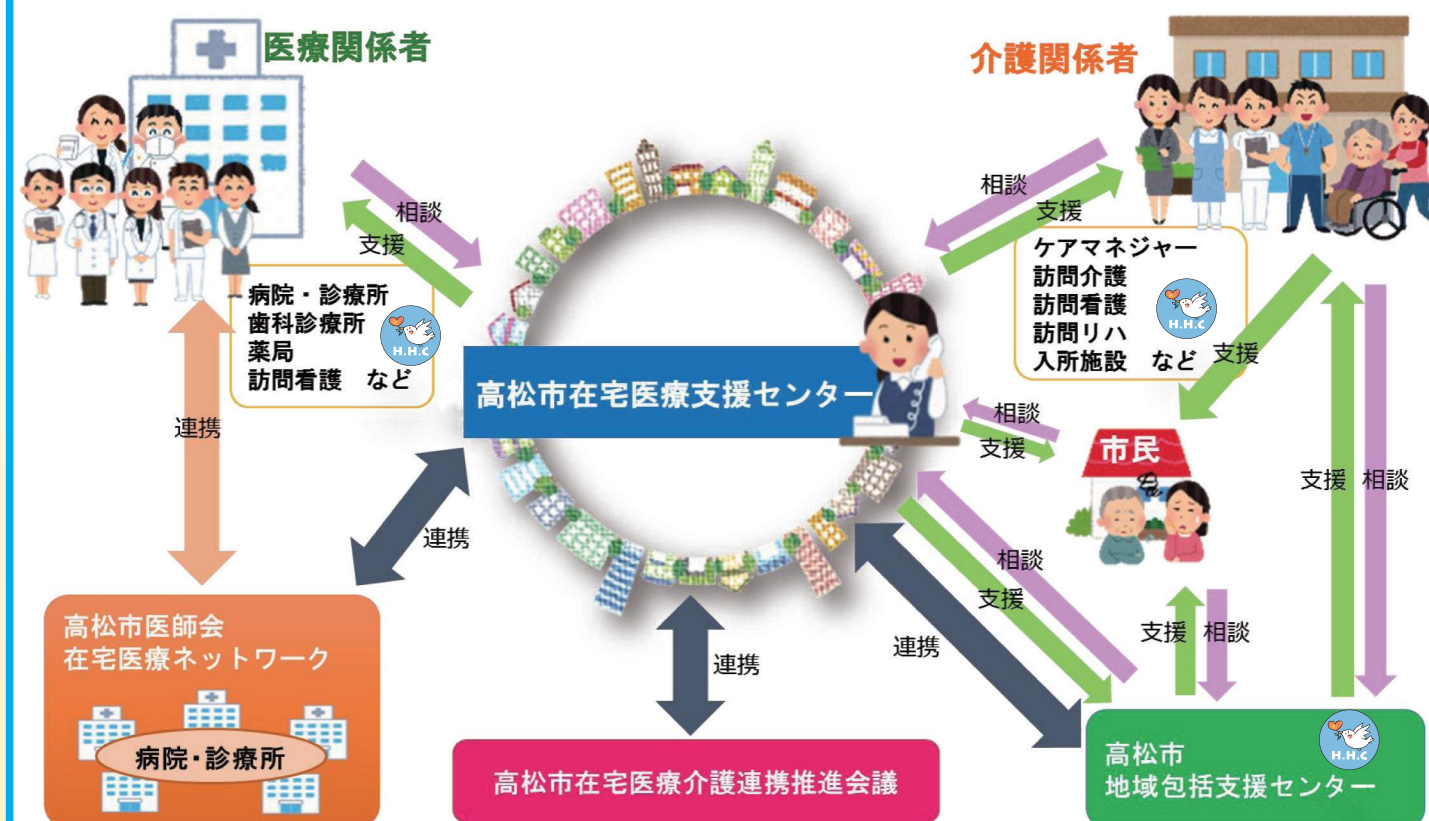
退院調整への支援

医療機関から在宅への円滑な移行に支障がある場合には、当該医療機関（地域連携室等）と連携して、医療機関が実施する退院調整への支援を行います。

在宅医療の普及啓発

関係機関や団体、市民等を対象に、在宅医療・介護連携に関する普及啓発を行います。

医療と介護の連携図



こんな時 ご相談ください

相談例【相談の一例を紹介します】

相談①



【訪問診療をしてもらえ医療機関に関すること】 相談者：病院地域連携室

終末期の患者で、本人も家族も自宅で最期を過ごしたいという希望がある。かかりつけ医は訪問診療をしていないので、訪問診療可能な医療機関を教えてください。

～対応結果～

当支援センターのリストの中から、対応できる医療機関を探し、当支援センターからA診療所へ患者情報を伝え訪問診療可能という情報を得たので、地域連携室に連絡しました。その後、患者・家族と地域連携室が相談し、A診療所で訪問診療が開始されました。

※訪問診療…在宅医療を希望する患者さんに対し、医師が計画を立てて、定期的に自宅に赴いて行う診療。

相談②



【退院後の生活場所に関すること】 相談者：市民・患者の家族

B病院入院中で退院可能だが、一人で暮らすには不安があるので、体力が回復するまでどこかに入院できるところを紹介してほしい。

～対応結果～

当支援センターから居宅ケアマネジャーに連絡を取り、長期療養ができる療養型病院とリハビリができる老人保健施設を紹介しました。後日、患者・家族とケアマネジャーが相談し、老人保健施設に入所されました。

相談③



【認知症状のある入居者の訪問診療に関すること】 相談者：ケアマネジャー

数か月前より認知症で暴言暴力のある入居者の対応に困っている。本人も病院受診を拒否、家族とも疎遠なため、訪問診療してもらえ医療機関を紹介してほしい。

～対応結果～

認知症疾患医療センターに在籍する在宅医療コーディネーターに連絡し、医療ソーシャルワーカー（MSW）の紹介をしてもらいました。当支援センターからMSWに連絡し、MSWとケアマネジャーが相談した結果、認知症専門医の訪問診療が実施されました。



※在宅医療コーディネーター…病院・診療所から在宅に移行する患者・家族のために、医療機関と介護サービスの橋渡しを行う人。平成27年から高松市が養成をしている。